あなたの「したい」を省くで支える

SEIKO GROUP

個人投資家向け
会社説明

静甲株式会社

証券コード
6286

2026年11月



© SEIKO CO. All Rights Reserved

投資ハイライト

－お伝えしたい3つのポイント

2期連続　過去最高業績

2026年3月期
営業利益　17億円
(前年比+25.0%)

売上高　448億円
(前年比+12.0%)

EBITDA　28.3億円

産業機械事業が売上高
前年比+27.3%で成長を牽引

1

連続増配と株主層の拡大

配当金
16円→20円→26円→28円
(~24年3月期)　(25年3月期)　(26年3月期)　(27年3月期予想)

2026年3月期より株主優待を導入

立会外分売により株主数1,213名
→2,904名(約2.4倍)

2

中期経営計画(2029年3月期)

売上高　515億円
営業利益　21億円
配当金　30円

2027年3月期は人的資本へ
2億円強を先行投資

成長の制約である人材を先に確保し
最終年度目標をめざす

3

※将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づく当社の判断であり、実績はさまざまな要因により異なる可能性があります

© SEIKO CO. All Rights Reserved

目次

１　静甲グループ事業概要

２　過去業績推移・直近業績
（～2027年3月期）

３　中期経営計画および3年目の予想
（2025年3月期～2029年3月期）

４　株主還元の拡充および株式流動性の向上

会社概要・経営理念

会社概要

社名	靜甲株式会社
代表取締役 社長執行役員	鈴木　孝典
設立	1939年5月
上場市場	東証 スタンダード（6286）
売上高（連結）	448億円 （2026年3月期）
従業員数（連結）	892名 （2026年3月末）
事業内容	• 包装機械等の製造販売、修理・改造 • 冷間鍛造製品の製造販売 • FA機器・空調機器・冷凍機器・太陽光発電機器等電機機器の販売及び空調設備等設置工事 • 静岡県内のスバル、ポルシェ、ボルボ、BYDの車両販売
本社	静岡県静岡市清水区天神二丁目8番1号
関連会社	日本機械商事㈱、㈱エコノス・ジャパン、㈱共和テック、 静岡スバル自動車㈱、静岡ブイオート㈱、㈱PUREST、 ㈱Cool the Earth、静岡自動車㈱、エススタッフサービス㈱

経営理念

『公平であり公正を追求する』ことで、お客さまを含めた地域のみなさまが生活をしている**『社会に貢献する』**こと。そして、当社に関わるみなさまと共に、**『働きがいのある職場環境をめざす』**ことに、全社一丸で取り組んでいます

― 公平であり公正を追求する

1. 法を守り企業倫理を高める
2. 本業以外の投資などによる利益を追わない
3. 社内外の人に対し公平に、社会に信頼される事業活動を行う

― 社会に貢献する

1. お客さまの発展に貢献する
2. 高品質かつ革新的商品・製品を提供する
3. 適正な利益を確保し、株主の期待にもお応えできる健全な経営を継続する

― 働きがいのある職場環境をめざす

1. 社員が社会人としての判断、常識を身につけることができ、日々成長していく職場づくり
2. 仕事に喜びと生きがいを感じられる職場づくり

© SEIKO CO. All Rights Reserved

静甲グループの強み：省エネ、省人化、省資源、カーボンニュートラルのご提案

～お客様の施設・工場の設備を“一気通貫”でサポートします～

自動化・省人化のご提案

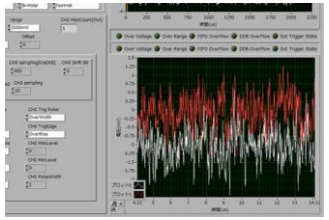
■生産自動化設備・制御盤の設計製作




・包装機械　・ロボットシステム　・自動組立装置
・各種検査装置　・画像外観検査機

開発・設計支援のご提案

■自動車部品開発・実験
試験機の設計製作




・モータN/T特製・コギングトルク測定機
・ステアリング特性試験機　・モータ耐久試験機



高効率な電機機器のご提案

■空調設置・メンテナンス工事
■受配電工事・発電機設置工事
■LED照明設置工事






・空調システムの提案・施工・管理
・保守点検・修理
・リニューアル改修工事

エネルギーマネジメントシステムのご提案

■エネルギー監視システム導入・
太陽光システム工事




・大容量蓄電池　・パワーコンディショナー
・屋外型UPS

© SEIKO CO. All Rights Reserved

「静甲ブランド」およびステートメントロゴの策定

- 当社の核となるブランドメッセージ（タグライン）と、ブランド姿勢を象徴する「ステートメントロゴ」を新たに作成

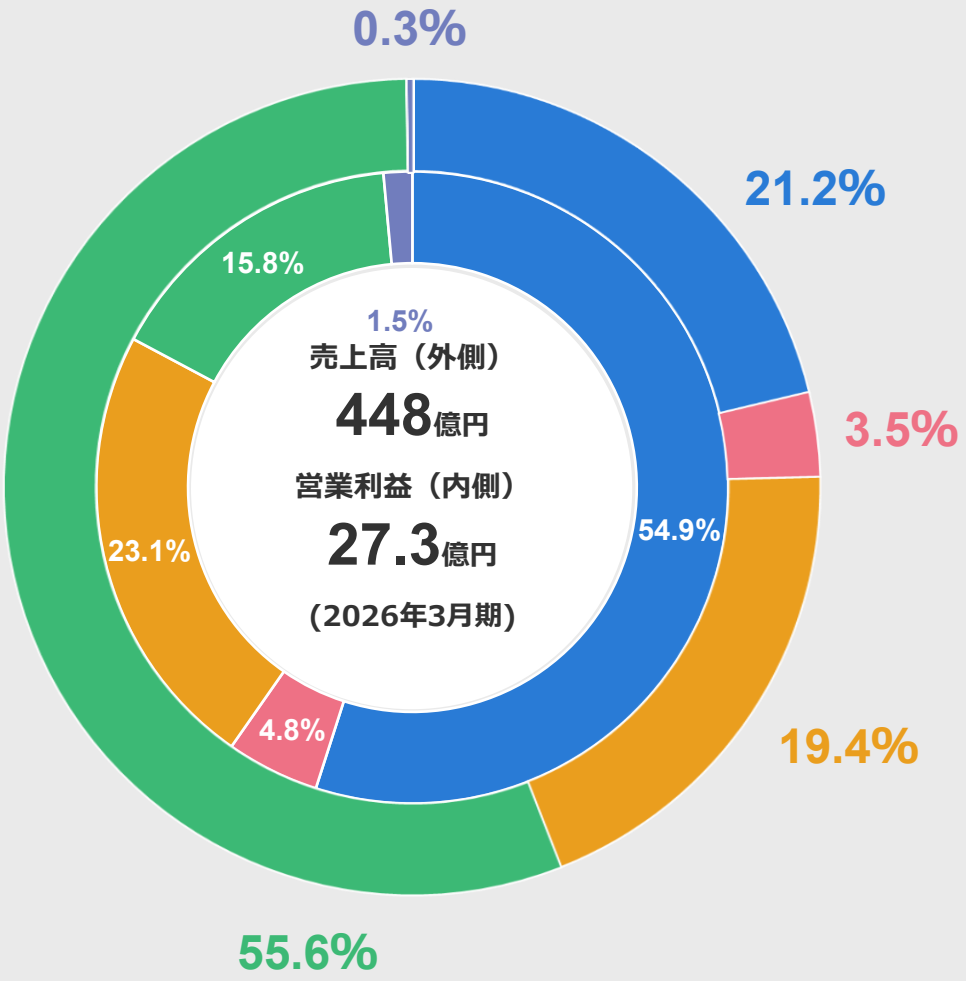


【ブランドメッセージ】
お客様の「こうしたい」を阻む手間・負担・ムダを「**省く**」。それが静甲の果たしてきた役割です
省エネ・省人化・省資源のソリューションで生まれた時間と余力を、**お客様の新たな挑戦と成長**へつなげます
提案から施工・保守まで一貫した伴走支援を強化し、**持続的な成長と企業価値の向上**をめざします

【ステートメントロゴ】
矢印は、「省く（効率化・最適化）」が生み出す「**前進**」と「**スピード**」を表現しています
お客様とともに**未来の目標へ挑み続ける当社の姿勢**を象徴しています

© SEIKO CO. All Rights Reserved

事業構成

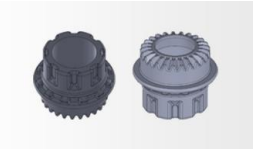


95億円 産業機械


液体充填巻締機


容器整列機

15億円 冷間鍛造


自動車車軸駆動系部品


電動工具駆動系部品


産業機械用作動部品

87億円 電機機器


FA機器・生産設備


空調設備・機器

249億円 車両関係


スバル


ボルボ・ポルシェ・BYD


タイヤ

1億円 不動産等賃貸

不動産賃貸・駐車場

貸自動車

注：セグメント売上高は内部売上高及び振替高を含む。セグメント間取引消去は8億円

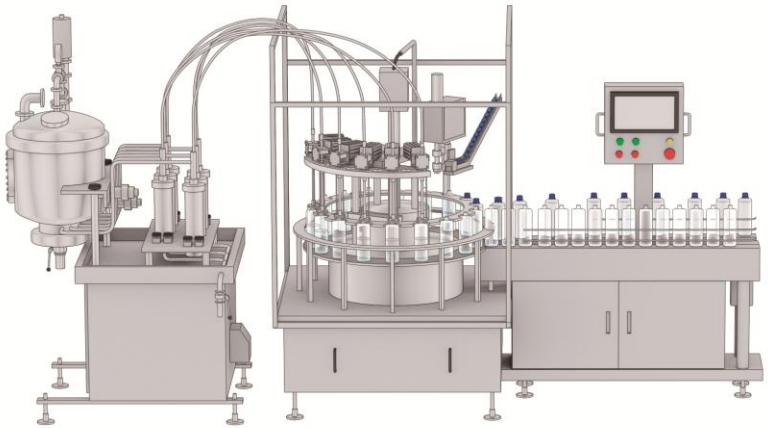
© SEIKO CO. All Rights Reserved

製品概要：産業機械事業

– 液体充填に関する機械の受注生産・販売・メンテナンスを通じて顧客の商品生産をサポート

液体充填キャッパー機

液体の充填からキャップによる密閉まで
1台でこなす複合機能型機械
充填機内の自動洗浄機能も備え、
複数の液体の充填も効率的に対応が可能
設置のための専有面積も少なく、
設置場所の選択肢が広範



炭酸次亜水製造装置

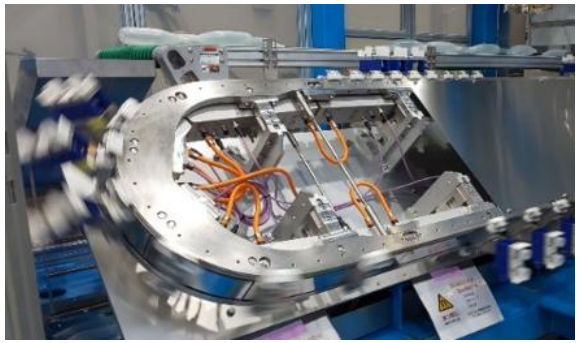
安全で強力な殺菌水
（炭酸次亜水）
を作り出す装置
炭酸次亜水は、食品、ボトル、
調理器具等の殺菌・洗浄に
使用可能



リニア式容器整列機

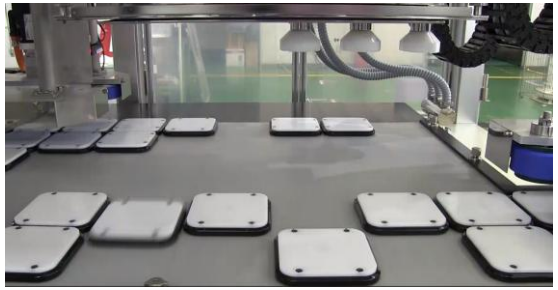
リニアトラックを使用した容器整列機・搬送式充填設備
省スペース、容器の兼用性に富み生産性向上に寄与



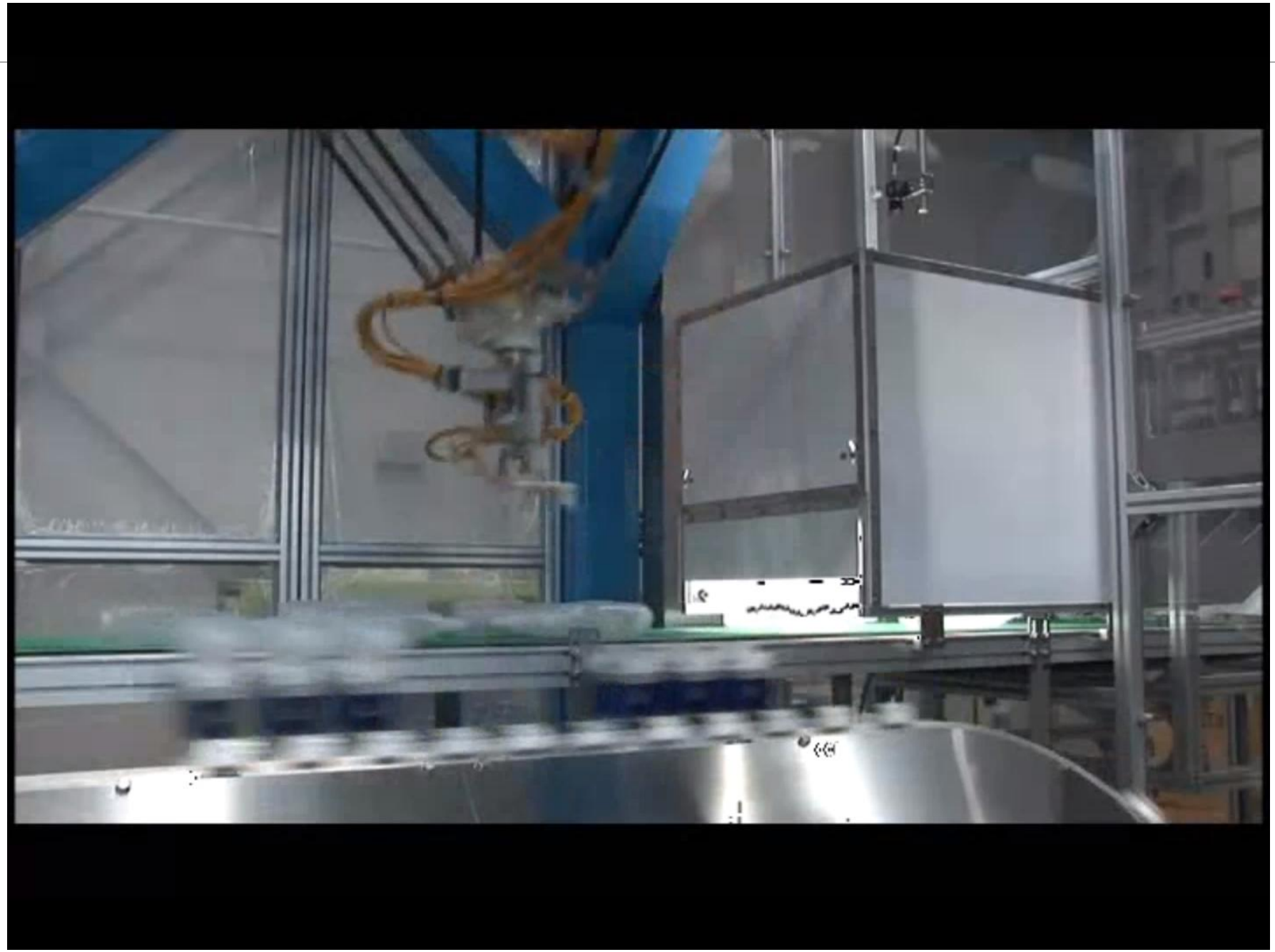


6D搬送式充填設備





© SEIKO CO. All Rights Reserved



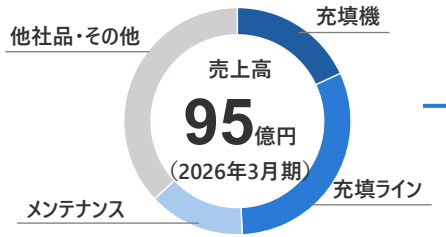
© SEIKO CO. All Rights Reserved

特長・強み：幅広い業種・商品に対応

- 食品、調味料、化粧品、トイレタリーなど生産品種数が多い業界をメインユーザーとする
- ケチャップ、マヨネーズ、乳液など粘度が高い液体、
  ドレッシングのような固形物を含む液体などに幅広く充填可能
- 生産品種、生産ロットの変更に柔軟に対応可能な機械を提案







- 主なボトリング対象
（液体商材等）と販売実績先例

食品・調味料	味の素食品(株)、キッコーマン(株)、キユーピー(株) エスエスケイフーズ(株)、ハウス食品(株)
食用油	(株)J-オイルミルズ、日清オイリオグループ(株)
酒類	宝酒造(株)、サッポロビール(株)、 養命酒製造(株)
化粧品	(株)資生堂、ポーラ化成工業(株)、(株)マンダム
洗剤	花王(株)、ライオン(株)、P＆G(株)
石油・潤滑油	ENEOS(株)、出光興産(株)、コスモ石油(株)
化成品	信越化学工業(株)、積水化学工業(株)
塗料	日本ペイント(株)、関西ペイント(株)
医薬品・医薬部外品	武田薬品工業(株)、アステラス製薬(株)
農薬	日産化学(株)、フマキラー(株)

© SEIKO CO. All Rights Reserved

製品概要：冷間鍛造事業

－ 冷間鍛造技術による金属加工製品を提供し、効率的な部材利用と高い製品精度、生産性の向上を実現

冷間鍛造とは

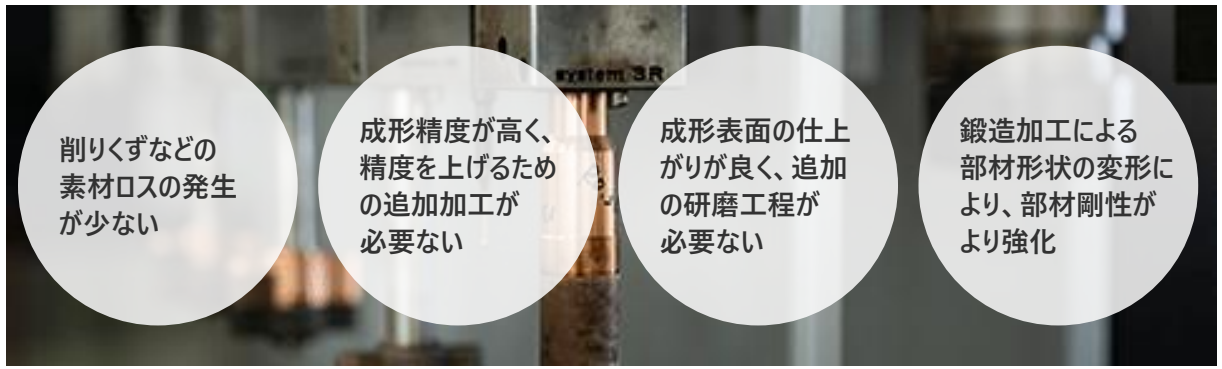
冷間鍛造とは、常温下で実施する金属の塑性(変形後もとに戻らない性質)を利用して行う金属加工の塑性鍛造（プレス加工）の一種

加工素材の温度が200～1,250℃で行う温間鍛造や熱間鍛造に比べて高い精度での加工が可能

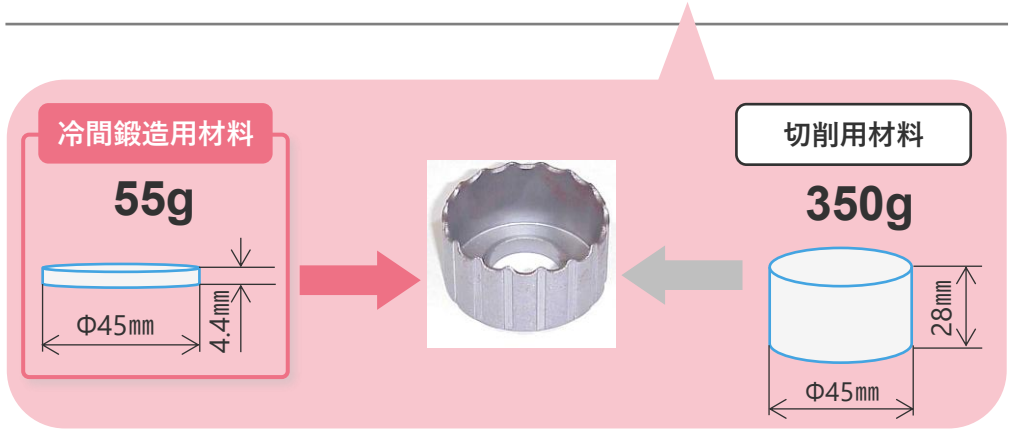
切削加工と比べても加工精度や加工速度で劣らず、時間当たりの加工速度が速く、効率的な生産が可能

冷間鍛造を行うメリット

素材ロスが少なく、顧客の生産工程全体を通じた経済的メリットが高い加工法



	強度	寸法精度	肉薄化	省資源	平滑性	加工時間
冷間鍛造（常温）	◎	○	◎	◎	○	◎
温間鍛造（200～900℃）	◎	△	△	△	○	△
熱間鍛造（900～1250℃）	◎	△	△	△	△	△
鋳造	△	△	△	◎	△	○
切削加工	○	◎	△	△	◎	△



© SEIKO CO. All Rights Reserved

特長・強み：自動車、電動工具業界の部品として採用

– 強度と精度が要求される自動車、電動工具、産業機械の部品に使われている

主な加工品の分野

自動車向け部品

4WD機構を構成する
軸受けなどの回転部品

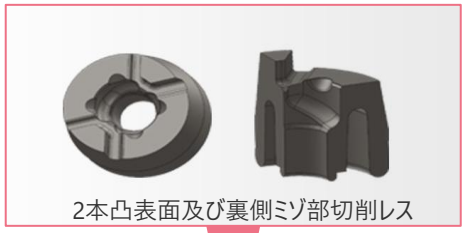


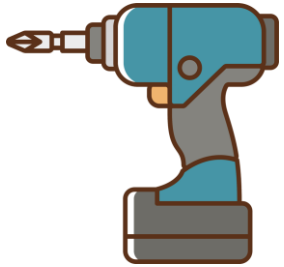


国産車の部品として使用

電動工具向け部品

大手電動工具メーカー向けにインパクト
ドライバーやハンマードリルなどの、
電動工具の回転軸部品を供給

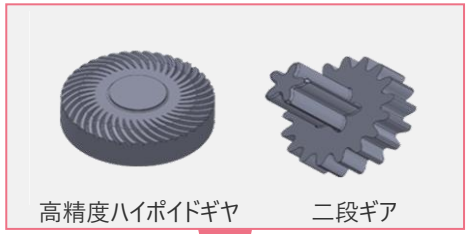




大手電動工具メーカーの製品に使用

産業機械向け部品

自動ドア、エレベーター、
エスカレーターなどモーターで
動く減速機等の部品を供給



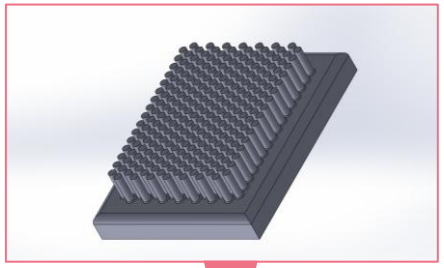


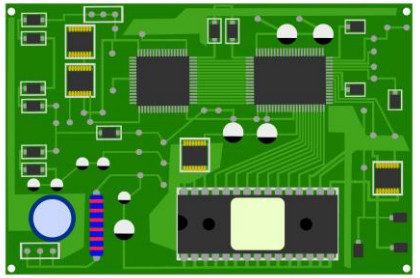
減速機等に使用

新規開発

ヒートシンク

冷間鍛造の特長をいかし、車載用
基板(ECU)、家電用基板などの冷
却に使用されるヒートシンクを開発中





冷却・放熱部品として使用

© SEIKO CO. All Rights Reserved

製品概要：電機機器事業

– 電機機器事業は、主に静岡県内の製造業向けに三菱電機等のFA機器・生産設備・空調設備の提案・販売・施工

電機機器事業



FAシステム・機器

三菱電機の静岡県内代理店としてFA機器・FAシステムの販売・設置提案・設置工事・メンテナンスを提供



空調機器・空調関連部材

三菱電機の静岡県内代理店として空調機器の販売・設置提案・設置工事・メンテナンスを提供。倉敷化工等の代理店としてドレンポンプなど空調工事部品等の販売



発電機

川崎重工業の静岡県内代理店として発電機などの設備・機器を販売・設置工事・メンテナンスを提供



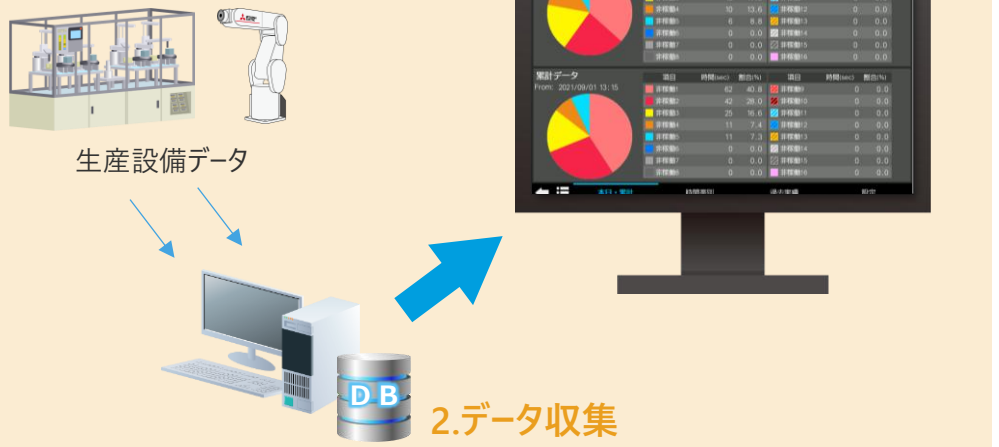
開発試験機・生産設備

EV用モータ特性試験機など各種自動車部品開発試験機及び量産ラインでの生産設備（検査機等）の販売

FAソリューション提案

製造現場の生産・電力データの『見える化』

各FA機器 × 靜甲の技術力×提案力で、
単なる機器の販売にとどまらない、製造現場の「生産・電力データ」を収集・統合し、AI分析による生産性向上や省エネ（原単位の見える化）を実現するスマートファクトリー化をご提案



電気工事からシステムアップまで当社で一気通貫対応

© SEIKO CO. All Rights Reserved

特長・強み：全国展開（大阪営業所の移転・拡張）

- 複数メーカーの空調周辺機器を、全国の拠点・物流網からワンストップで一括納品
- 2026年10月、大阪営業所を移転・拡張し、西日本エリアで事業の「進化」と「深化」を加速

空調周辺機器の販売

強み：全国ワンストップ納品



6拠点
4都市＋サテライト2

10カ所
全国の物流網

仕入先：倉敷化工、エヌエスシー、シモヤマ、
日晴金属　他

大阪営業所を移転・拡張



- **2026年10月20日** 営業開始
- 大阪市中央区本町へ移転
- 人員増強に対応できる新オフィス

西日本で「進化」と「深化」へ

進化　**商圏の拡大**

ワンストップ一括納品を西日本で加速し、空調設備業者・サブコンへ地域密着で迅速に対応

深化　**商域の拡大**

防災・減災関連商品を軸に、病院・データセンター・公共施設など重要インフラ向けの提案を強化

施工現場の業務効率化・工期短縮に貢献し、安定収益基盤を拡大

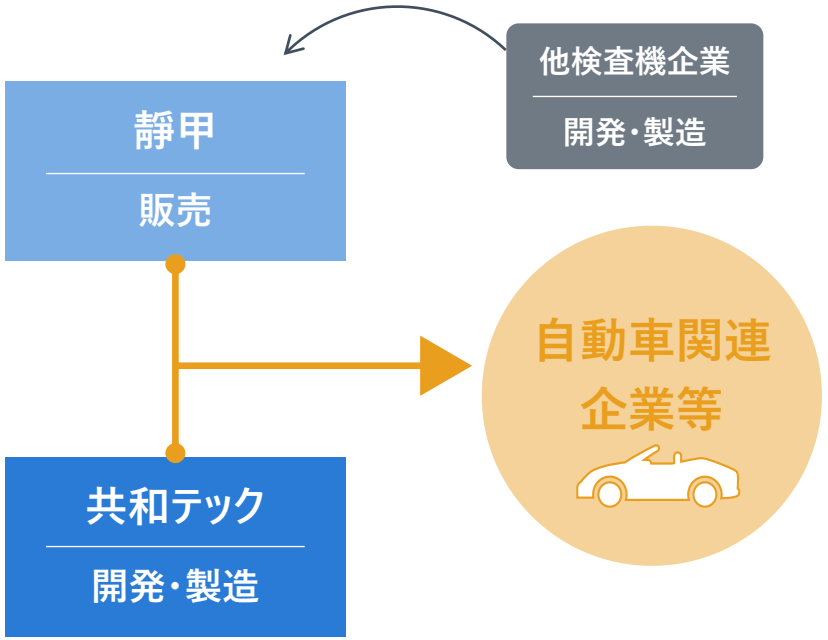
© SEIKO CO. All Rights Reserved

新しい取り組みの実績：自動車関連試験機・生産設備

– 設備投資が活発なEV関連市場へ最適な試験機、生産設備を提案

試験機・生産設備の販売

- 子会社の共和テックが開発・製造している外観検査機等や協力会社が製造した開発用試験機・量産検査機を自動車業界等に販売
- モビリティ技術"CASE"の重要ファクターである「電動化（Electric）」の研究・開発部門へ最適な試験機を販売
- EV(モータ・電池・インバータ)開発領域へは付加価値の高い「計測・制御・検査」システムをタイムリーに提案





車載用ブラシレスモーター
「耐久試験機(恒温槽付)」

最大6台のモータを同時評価
可能な試験効率の良い装置



ロボット関連装置

© SEIKO CO. All Rights Reserved

製品概要：車両関係事業

- 静岡県内のディーラーとしてスバル、ポルシェ、ボルボと特長のある車両の販売・整備を行うほか、住友ゴムの代理店としてタイヤ販売
- EV（電気自動車）のラインナップが豊富なボルボに加え、BYD Auto Japanと正規ディーラー契約を締結し、EV販売も強化

スバル愛好家「スバリスト」の存在



1948年以来製造された70%が現役



北欧の雪道に強い独特の個性



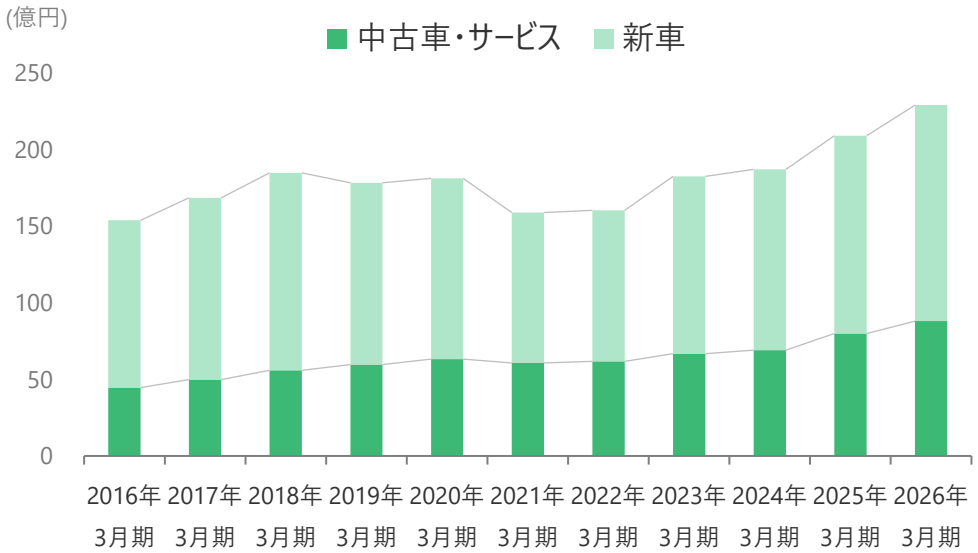
取扱い車種は独特の個性と根強い愛好家の存在

- スバル3店舗、ポルシェ1店舗の中古車販売店を持ち、中古車売上高は過去10年で2.5倍
- 技術力を軸とし、地域に根ざした活動により、整備などのサービス売上が過去10年で1.5倍に成長
- ポルシェは長期に渡って乗り続けられるため、整備のニーズが高い。
  当社の整備が評価され、新車販売台数は日本でもトップクラス
- 自社板金塗装や金属加工技術をレストレーションなど新たな自動車ビジネスに展開

中古車・整備需要が安定して成長

新車販売は堅調に推移、中古車販売、整備などは付加価値の高い商品の提案強化でサービス売上が中期的に大きく成長

－ 車両関係3子会社の売上高*



*静岡スバル自動車、静岡ブイオート、PURESTの3子会社の売上高合計

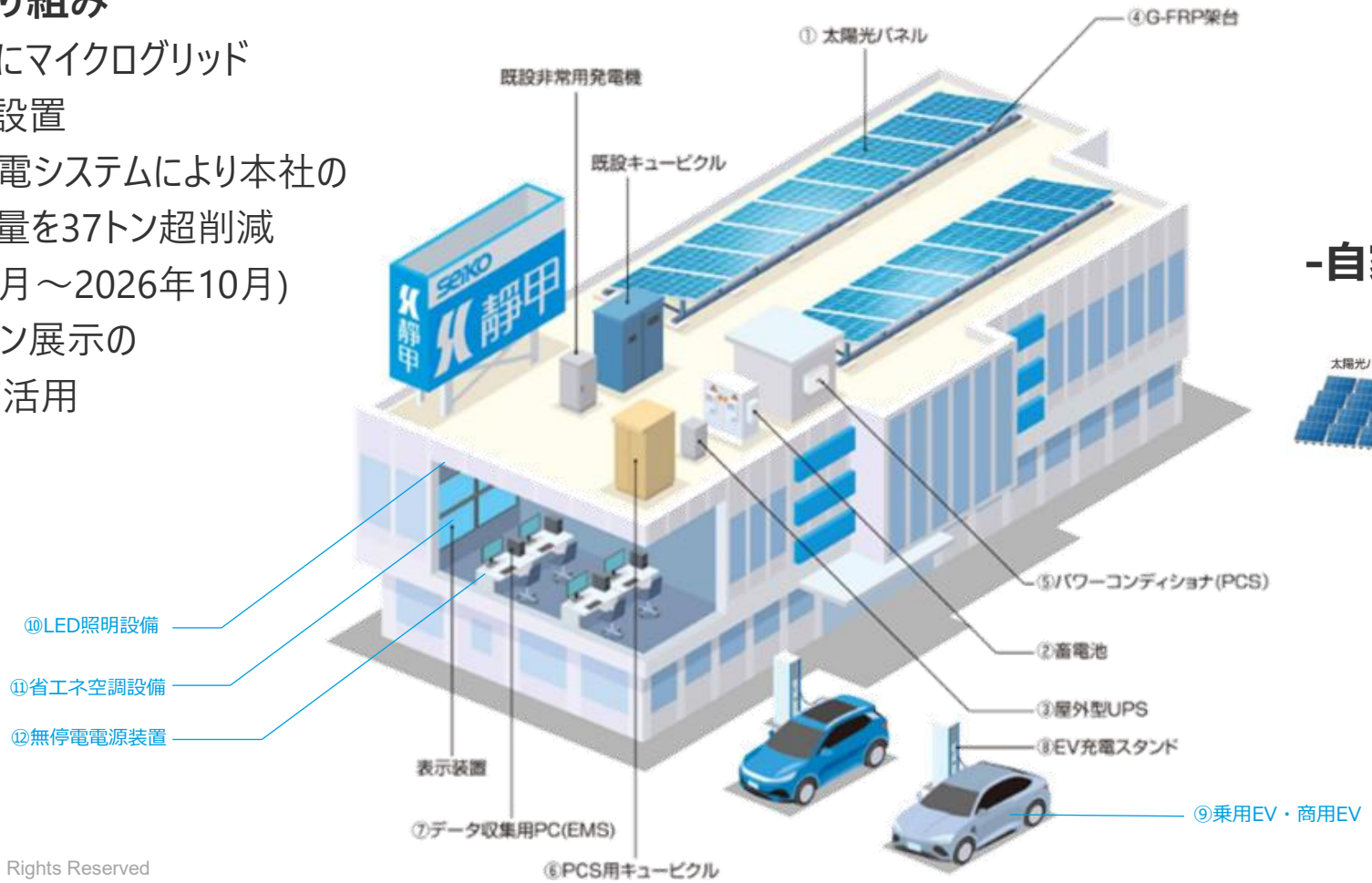
© SEIKO CO. All Rights Reserved

～「電力の自産自消から地産地消」未来を支えるエネルギーソリューション～

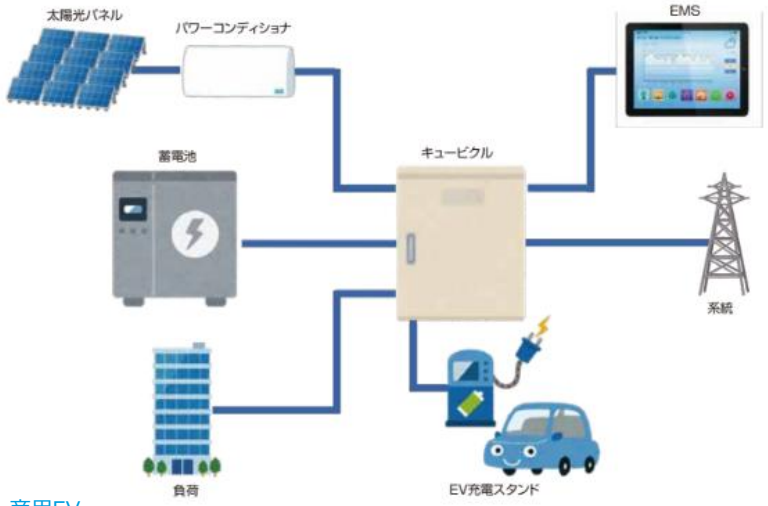
－当社がこれまで培ってきた技術を集約し、ご提案から施工まで一貫対応の事業に取り組む

-靜甲の取り組み

・本社屋上にマイクログリッド
システムを設置
・太陽光発電システムにより本社の
CO2排出量を37トン超削減
(2025年4月～2026年10月)
・ソリューション展示の
拠点として活用



-自家消費ソリューションイメージ図

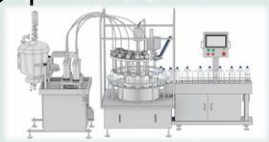


© SEIKO CO. All Rights Reserved

海外展開（包装機械・産業機械）

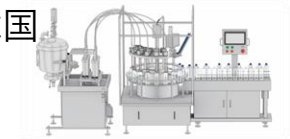
－2024年6月に開設したジャカルタ駐在員事務所を拠点に、成長著しいアジア市場の深耕に取り組む

タイ



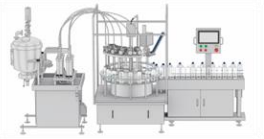
調味料充填機ほか

韓国



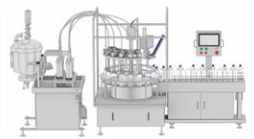
調味料用
アルミ箔シール機

中華人民共和国



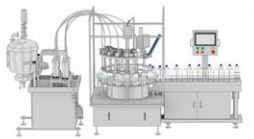
潤滑油充填機ほか

台湾



調味料充填機ほか

ベトナム



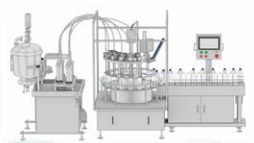
化粧品充填機ほか

マレーシア



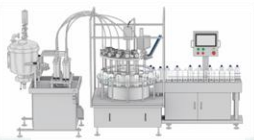
調味料充填機ほか

シンガポール



調味料充填機ほか

インドネシア



化粧品充填機ほか

インドネシア ジャカルタ駐在員事務所
2024年6月開設
（日本機械商事（子会社））
海外事業の基盤を確立することを目的として、成長著しいインドネシア市場における既存顧客に対するアフターフォロー及び近隣国を含む市場調査活動を行う。



海外納入機マップ（アジア圏）

グループ工場・事業所

- 静岡県内の3カ所の工場で、液体充填機等の包装機械（清水工場・三島工場）、冷間鍛造製品（富士川工場）を製造
- 包装機械は子会社の日本機械商事(株)（東京都・大阪市・静岡市・福岡市・ジャカルタ（インドネシア））を通じて販売
- 電機機器事業は、本社・営業所計6カ所（静岡県内3カ所、東京・大阪・名古屋・福岡）、サテライトオフィス（仙台・岡山）を通じて販売





本社・清水工場
（静岡市清水区）
本社及び産業機械事業の
充填巻締機の生産



富士川工場
（静岡県富士川市）
冷間鍛造部品の生産

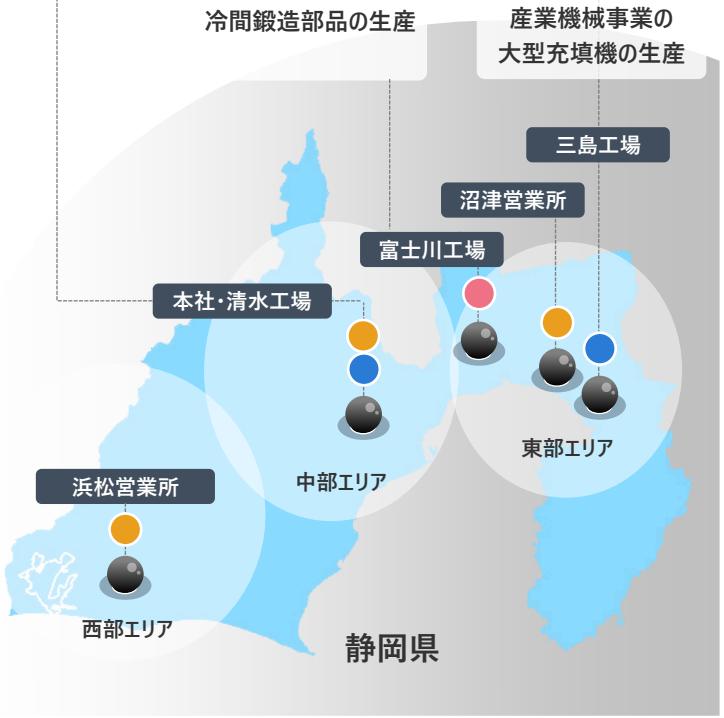


三島工場
（静岡県三島市）
産業機械事業の
大型充填機の生産

東部エリア		
静岡スバル	新車4店舗	
ポルシェ	中古1店舗	
BYD	新車1店舗	

中部エリア		
静岡スバル	新車4店舗	中古1店舗
ポルシェ	新車1店舗	
ボルボ	新車1店舗	
BYD	新車1店舗	

西部エリア		
静岡スバル	新車3店舗	中古1店舗
ポルシェ	新車1店舗	
ボルボ	中古1店舗	
BYD	新車1店舗	



© SEIKO CO. All Rights Reserved

目次

1　静甲グループ事業概要

2　過去業績推移・直近業績（～2027年3月期）

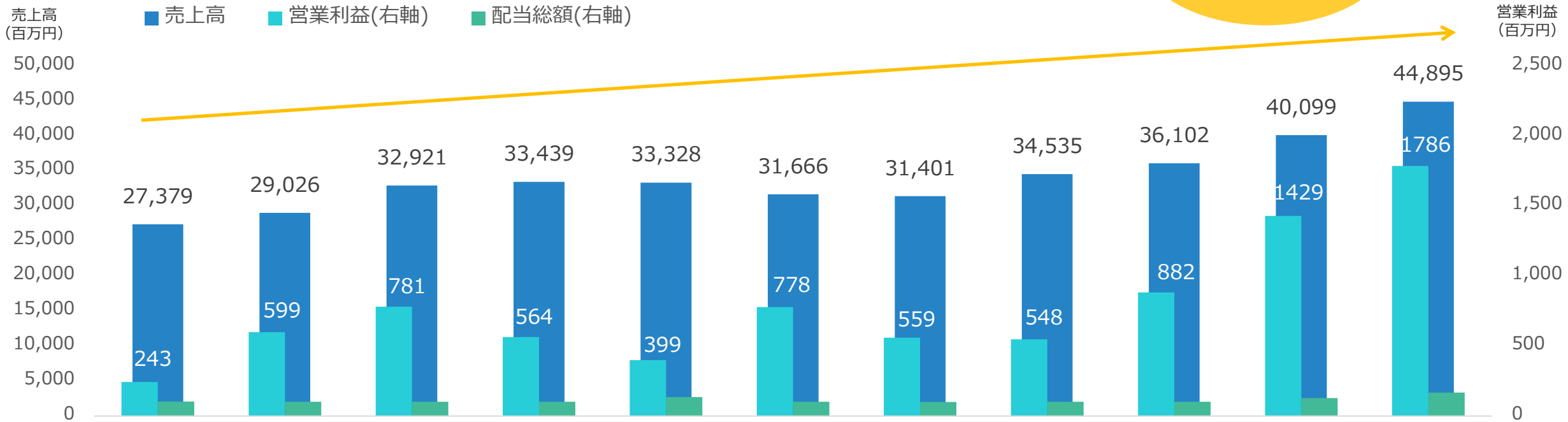
3　中期経営計画および3年目の予想（2025年3月期～2029年3月期）

4　株主還元の拡充および株式流動性の向上

業績および配当の推移

－投資、M&Aを行いながら、事業規模を拡大
－安定配当の継続に加え、2025年3月期より利益成長に応じた増配を実施

売上高 年平均成長率 5.07%



中期経営計画期間（～2029年3月）

- 2017年3月期：産業機器課**新設**（防災・減災関連商品）
- 2019年3月期：日本機械商事㈱西日本を**M&A**
- 2021年3月期：・日本機械商事㈱東日本が日本機械商事㈱西日本を吸収合併 ・営業開発部**新設**（検査機械/EV関連自動機）
- 2023年3月期：㈱共和テックを**M&A**
- 2024年3月期：㈱Cool the Earth**設立**（eモビリティ（BYD））

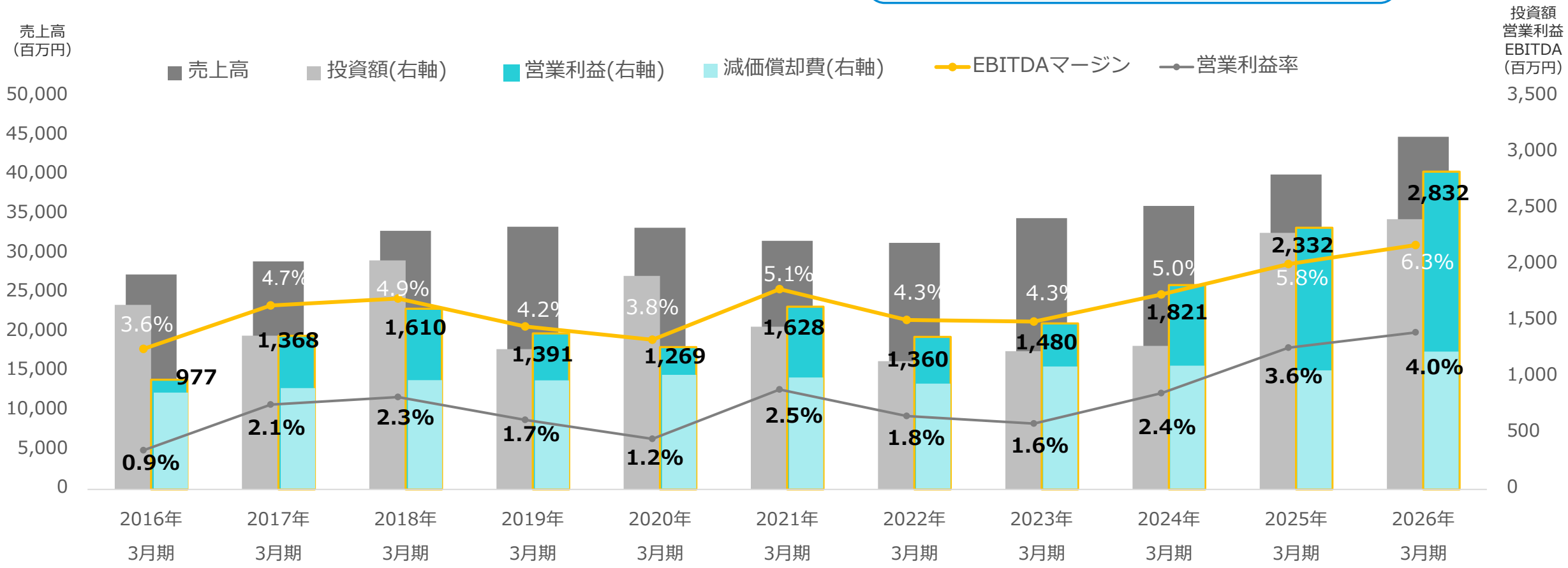
	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
1株当たり配当金	16円	16円	16円	16円	21円（記念配当5円を含む）	16円	16円	16円	16円	20円	26円

© SEIKO CO. All Rights Reserved

EBITDAの推移

－設備投資を継続的に実施し、EBITDAは安定成長

2026年3月期 EBITDA 28.3億円（過去最高）
中計目標36億円の約8割の水準に到達



EBITDA　　：営業利益+減価償却費
EBITDAマージン：　EBITDA／売上高

中期経営計画期間（～2029年3月）

※2026年3月期、投資事業組合運用損 約2.91億円を一過性の営業外費用として計上。本業のキャッシュ創出力（EBITDA）は過去最高を更新

© SEIKO CO. All Rights Reserved

2026年3月期　決算概要（中期経営計画2年目の実績）

－中期経営計画を着実に実行し、2期連続過去最高業績を更新

2期連続　過去最高業績を更新

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
448億円	**17億円**	**16億円**	**12億円**
前年比　+12.0%	前年比　+25.0%	前年比　+3.4%	前年比　+17.8%

※経常利益には投資事業組合運用損 約2.91億円（営業外費用）を含む

1株当たり配当金　**26円**　(前期比 +6円)

© SEIKO CO. All Rights Reserved

2027年3月期　上期実績・通期業績見込み

－下期偏重の季節性どおり進捗

2027年3月期　上期実績

売上高	営業利益	経常利益	中間配当金
進捗率 47.4%	進捗率 49.1%		
218億円	**7億円**	**8億円**	**14円**
前年同期比　+1.5%	前年同期比　▲1.8%	前年同期比　▲0.6%	前年比　+2円

2027年3月期　業績見込み

売上高	営業利益	経常利益	1株当たり配当金
460億円	**16億円**	**17億円**	**28円**
前年比　+2.5%	人的資本への先行投資	前年比　+2.5%	前年比　+2円

※通期業績見込みは2026年5月14日公表
※進捗率は1円単位の実績値を用いて算出

© SEIKO CO. All Rights Reserved

目次

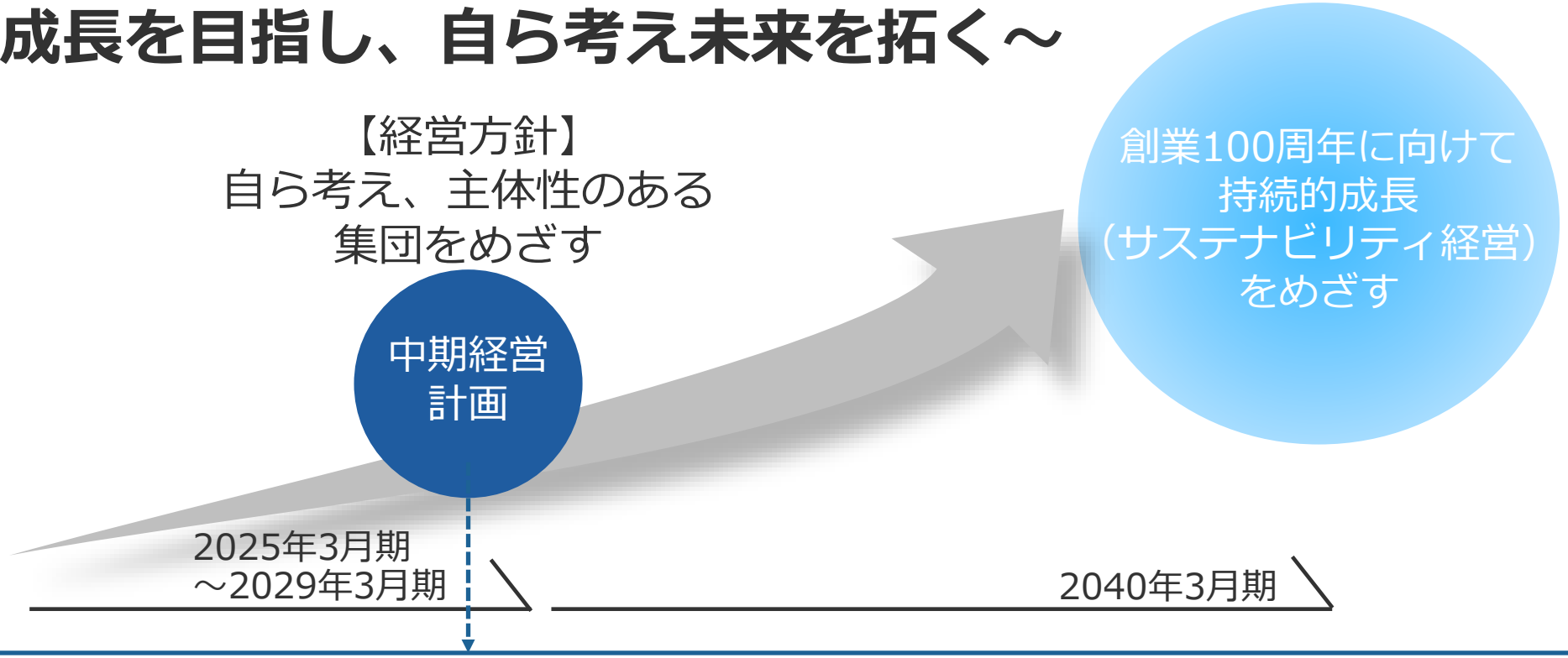
1　静甲グループ事業概要

2　過去業績推移・直近業績
（～2027年3月期）

3　中期経営計画および3年目の予想
（2025年3月期～2029年3月期）

4　株主還元の拡充および株式流動性の向上

～持続的成長を目指し、自ら考え未来を拓く～



【方　　針】持続的成長のために**リスクアバース（リスク回避）から**
リスクテイク（リスクに向き合い成功へ挑む）に転換する

【重点戦略】マーケティングに基づき、経営資源（技術･市場･商圏･商材･資金･組織･人材･スキル･IT･情報）を適時･適所･適材に投下

© SEIKO CO. All Rights Reserved

成長イメージ

－安定した収益基盤となる事業の持続的な成長をベースに
継続的な事業投資による規模拡大や付加価値向上により
さらなる成長をめざす



新分野
- 太陽光,充電設備,マイクログリッド

産業機械事業（エンジニアリング）
- 保守ビジネスモデルの確立
- アジア食品市場の深耕
- ラインナップ充実化による規模拡大

産業機械事業（包装機械）
- 標準化技術・製品の展開
- 自動化技術の深耕

産業機械事業（産業機械）
- ニッチ領域の深耕

冷間鍛造事業
- 小ロット生産での垂直統合の展開
- 取扱材種拡大による水平展開
- 環境負荷低減技術として営業強化

電機機器事業
- 強みを活かした持続的成長
- 衛生設備サービスの内製化
- 建築設備サービスとの統合
- ＦＡシステム提案

車両関係事業
- 強みを活かした持続的成長
- ＥＶ化時代のサービス展開
- 金融商品（保険・ｸﾚｼﾞｯﾄ）

© SEIKO CO. All Rights Reserved

投資計画・事業ポートフォリオ

- 創出したキャッシュを将来の持続的な成長に向けて、省エネ・省人化・省資源・カーボンニュートラル枠に配分
- また、環境に配慮した事業へ投資を加速することで、事業ポートフォリオを強靭化し、
  カーボンニュートラルと地域のくらし・コミュニティを安心・安全で豊かなものにすることをめざす

	領域	対象事業	投資規模（5年累計・M&A含む）
くらしのインフラ	省エネ・人がいきいきとする社会	自動車（HEV・BEV）・タイヤ・保険・金融商品・ﾊﾟｰｷﾝｸﾞ リノベーション（空調設備・衛生設備・電気設備・建築）	37億円
顧客ニーズに添ったプロダクトアウト	省人化・自動化・予防保全・海外	エンジニアリング・保守サービス 包装機械装置・産業機械装置・FAシステム・電機設備	14億円
成長市場へマーケットアウト	省エネ・省資源	冷間鍛造部品、EV関連試験機・生産設備	8億円
	食品ロス減・減災	静菌・殺菌（ｴｺﾉﾌﾚｯｼｭ・炭酸次亜水）、防災・減災関連商品	3億円
環境関連分野への取組み 電力の自産自消・地産地消	省エネ・省CO_2 BCP・地域のﾚｼﾞﾘｴﾝｽ	充電設備・V2L・V2H・家庭用（太陽光発電・蓄電池） マイクログリッド（太陽光・蓄電設備）	5億円

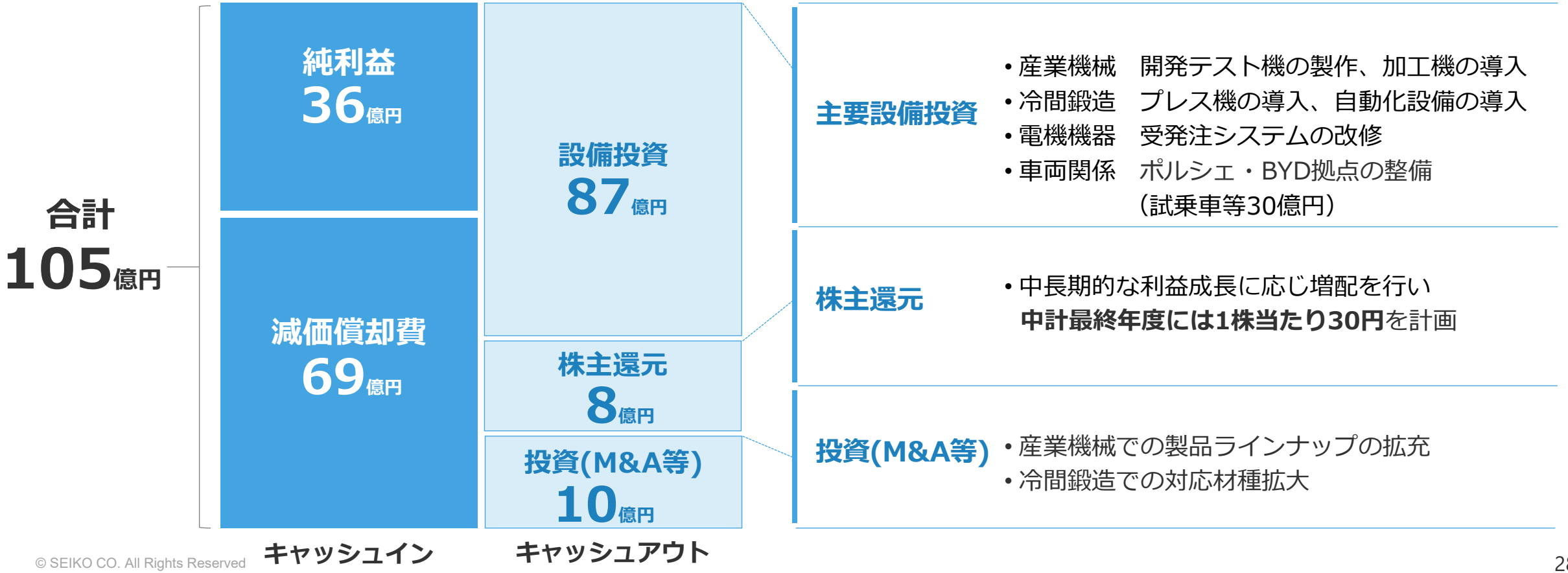
※ 上記「くらしのインフラ」の成長投資には、経常的に発生する車両関係事業における試乗車等の入替30億円は含まず

© SEIKO CO. All Rights Reserved

キャッシュアロケーション

- 中期経営計画期間中のキャッシュインは105億円を計画、同期間に設備投資を87億円実施し、ディーラー店舗の新築・改装、研究開発、自動化設備やプレス機の導入などの効率化投資を行う
- 株主還元も中計最終年度には1株当たり30円を計画。**2026年3月期は前期比＋6円の1株当たり26円**

5年間のキャッシュ・アロケーション（累計）



© SEIKO CO. All Rights Reserved

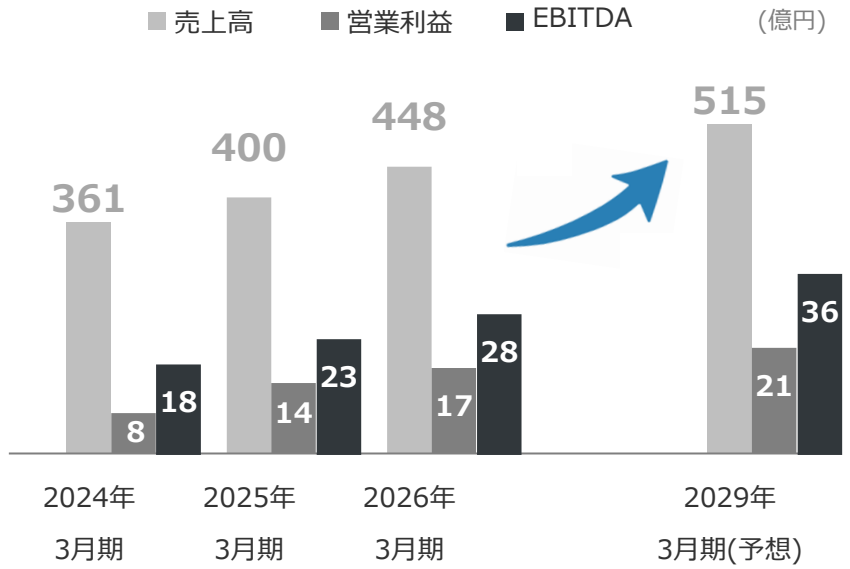
経営目標

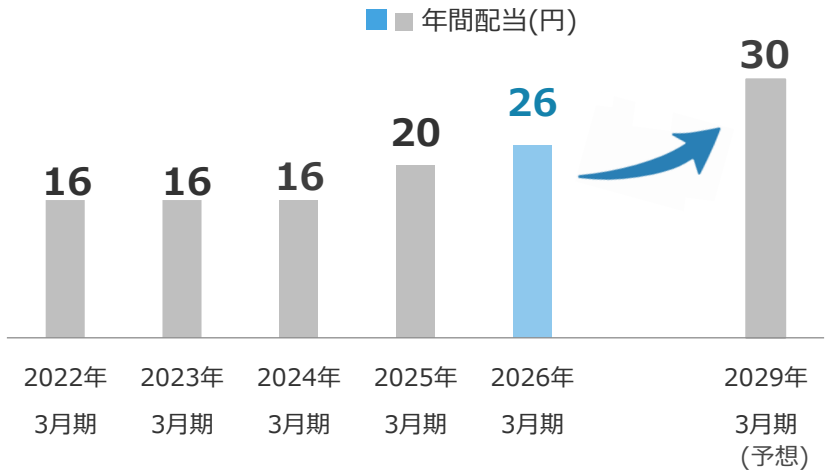
- 安定した収益基盤の事業分野において持続的成長を実現し、効果的な事業投資により規模の拡大や付加価値の獲得を追求
- 中長期的な利益成長による配当額増加をめざす
- 1株当たり配当金は利益成長に応じて増配を継続し、中期経営計画最終年度の2029年3月期は30円への増配を計画

定量目標

	（2024年3月期）		（2029年3月期）
売上高：	361億円	⇒	515億円
営業利益：	8億円	⇒	21億円
EBITDA：	18億円	⇒	36億円
1株当たり配当金：	16円	⇒	30円

※EBITDAは営業利益+減価償却費で算出

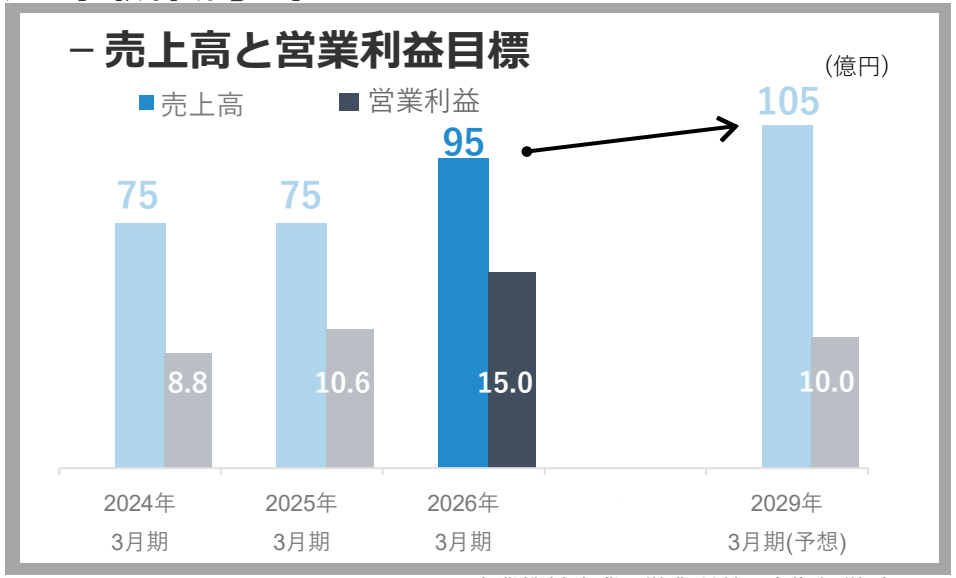




© SEIKO CO. All Rights Reserved

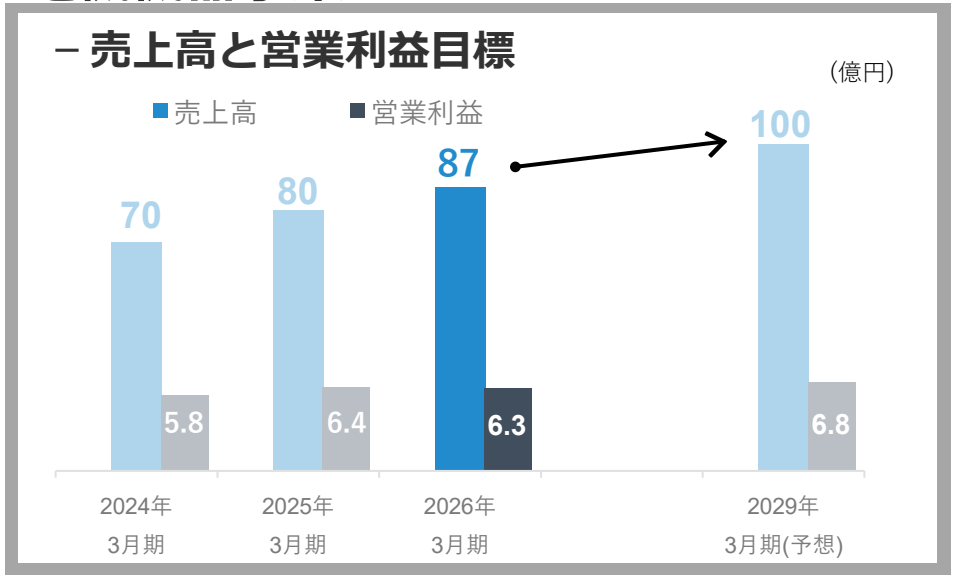
事業別の定量実績と目標

産業機械事業

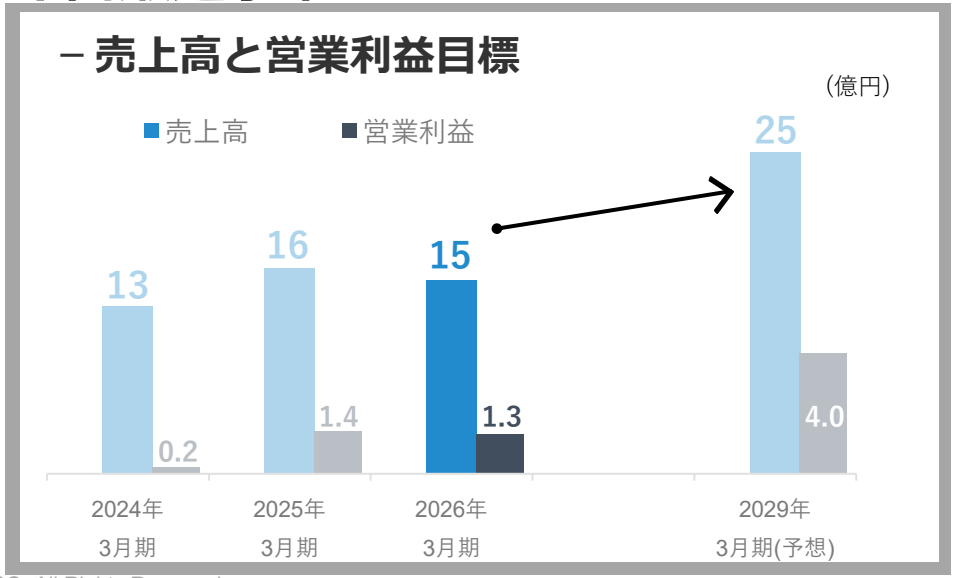


※産業機械事業の営業利益は中期経営計画の最終年度目標を上回っており、見直しを検討中

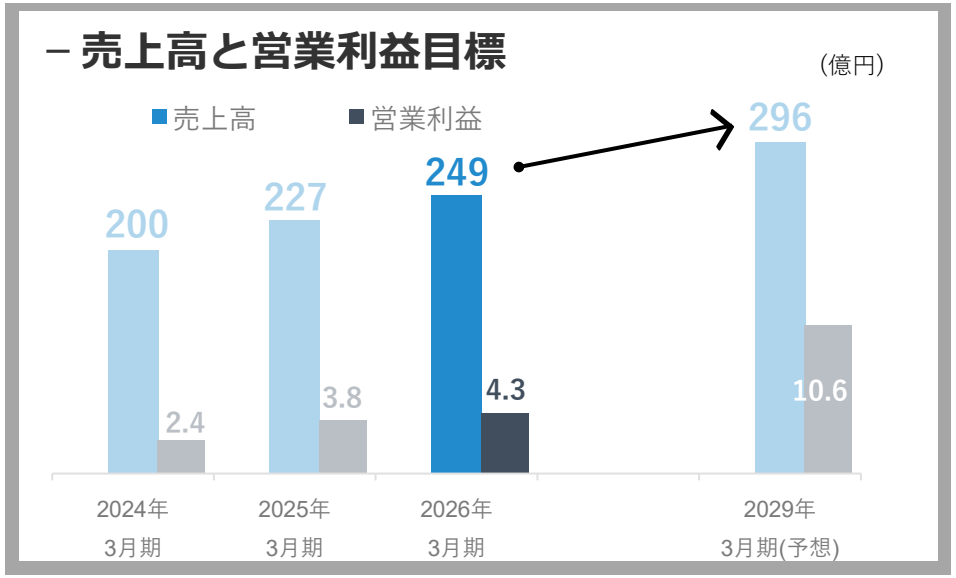
電機機器事業



冷間鍛造事業



車両関係事業



© SEIKO CO. All Rights Reserved

リスク認識と対応（中期経営計画の前提に影響し得る主なリスクと当社の対応）

主なリスク	影響を受ける事業	対応
自動車生産・EV市場の減速	冷間鍛造事業／試験機・生産設備	放熱ヒートシンクなど自動車以外の用途開拓、 HEV・PHEVを含む電動化全般への提案
顧客の設備投資抑制 （地政学・景気）	電機機器事業（FA） ／産業機械事業	空調・防災減災商品などストック性の高い 商材の強化、保守ビジネスの拡大
為替変動・輸入車価格	車両関係事業 （ポルシェ・ボルボ・BYD）	中古車・整備などサービス売上の拡大による 収益の安定化
人材の確保・定着	全事業	2027年3月期に給与体系見直し 採用育成へ2億円強を先行投資
原材料・エネルギー価格	冷間鍛造事業／産業機械事業	省資源加工による材料費低減、価格転嫁、 自社マイクログリッドによる電力コスト抑制

※リスクの詳細は有価証券報告書「事業等のリスク」をご参照ください

© SEIKO CO. All Rights Reserved

2027年3月期　業績予想（中期経営計画3年目の予想）

堅調な産業機械事業、車両関係事業を中心に、売上高、経常利益は3期連続過去最高を見込む
営業利益、当期純利益は、中期経営計画の実現に向けた『人的資本への先行投資』を一段と加速させるにあたり
販管費増加となり増収減益の見込み

- 産業機械：大型液体充填ライン、中型・小型機ともに引き続き堅調な推移を見込む
- 電機機器：FA関連の機器販売、空調周辺部材が堅調に推移する見込みの一方、製造業向けの自動化ライン、
  設備機器は外的影響による主要取引先の投資抑制が懸念され前期並みの見込み
- 冷間鍛造：前期実績を上回る見込み
- 車両関係：スバル新車販売の牽引に加え、中古車販売、サービス部門の安定成長により前期実績を上回る見込み

単位：百万円	2026年 3月期（中期経営計画2年度）	2027年 3月期予想※（中期経営計画3年目）	前期比
売　上　高	44,895	46,000	+2.5%
営 業 利 益	1,786	1,600	△10.5%
経 常 利 益	1,629	1,700	+4.3%
当期純利益	1,231	1,000	△18.8%
1株当たり配当金	26円	28円	+2円

※　2026年5月14日公表

© SEIKO CO. All Rights Reserved

目次

１　静甲グループ事業概要

２　過去業績推移・直近業績
（～2027年3月期）

３　中期経営計画および3年目の予想
（2025年3月期～2029年3月期）

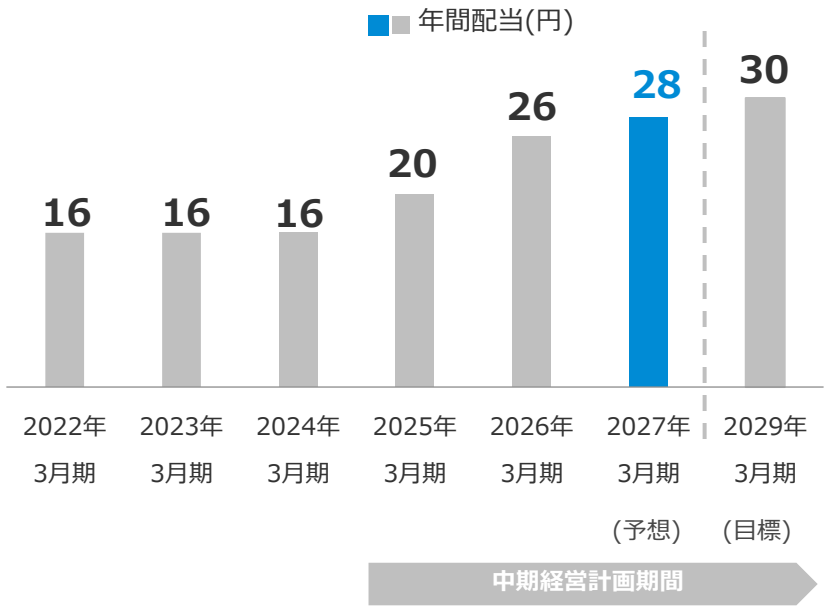
４　株主還元の拡充および株式流動性の向上

株主還元について

－株主の皆さまへの利益還元を重要な経営課題と認識し、中期経営計画の進展に合わせ還元策を拡充

2027年3月期連続増配の見通し

・2024年3月期まで年間16円で推移していた配当を、2025年3月期より増配。
　さらに2027年3月期は**年間28円（前期比2円増）**へと増配を予定している。
・中期経営計画最終年度の2029年3月期には30円への増配をめざす。



株主優待制度

当社株式の市場における認知度向上と、より多くの株主の皆さまに
当社株式を保有していただくことを目的として、株主優待を導入しております。

＜対象株主様＞毎年3月末日時点で100株以上保有の株主様
＜優待内容＞　保有株式数に応じたQUOカードの贈呈

保有株主数	優待内容（QUOカード）
100株以上500株未満	3,000円分
500株以上1,000株未満	5,000円分
1,000株以上	10,000円分

© SEIKO CO. All Rights Reserved

株式流動性の向上について

－株式の流動性の向上、株主数の増加を図ることを目的として
　2026年3月に立会外分売を実施した

立会外分売の実施
(2026年3月4日～10日)



77,000株

発行株式数の1.1%

株主数の増加



株主数139%増

1,213名(2025年9月末)
→2,904名(2026年3月末)

今後も継続的な流動性の改善に努めつつ、当社を応援していただける株主の拡大を目指します

© SEIKO CO. All Rights Reserved

静甲女子ソフトボール部（静甲ソルフェジオ）

- 1980年創部　日本女子ソフトボールリーグに加盟
- 直近10年の戦績　全日本実業団大会**3回優勝**　日本女子ソフトボールリーグ**2023年・2025年優勝**
- 静岡市ホームタウンチームの一員として、地域のスポーツ振興、スポーツを活かしたまちづくり・ひとづくりのための取り組みを静岡市と連携・協働し活動







「なげかた教室」開催（静岡県内の小学生対象）

© SEIKO CO. All Rights Reserved

地域貢献活動



地元の人々と交流しながら地域を元気に

「NPO法人フロンティア清沢」と協働して年間を通じて活動しています。農作業の活動としては、田植えから草取り、稲の収穫までサポート。遊休農地を復活させたそば栽培も始まり、そば打ちイベントを開催するようになりました。春や秋のお祭りでは餅つきを手伝うなど、自然とふれあい、地元の方たちとの交流を深めながら地域おこしに協力しています。

一社一村しずおか運動

企業と農村が協働活動することで農山村地域の活性化を図ることを目的に、静岡県が推進している運動です。当社は平成21年度より、清沢地区（静岡市葵区）のNPO法人フロンティア清沢の支援を行っています。

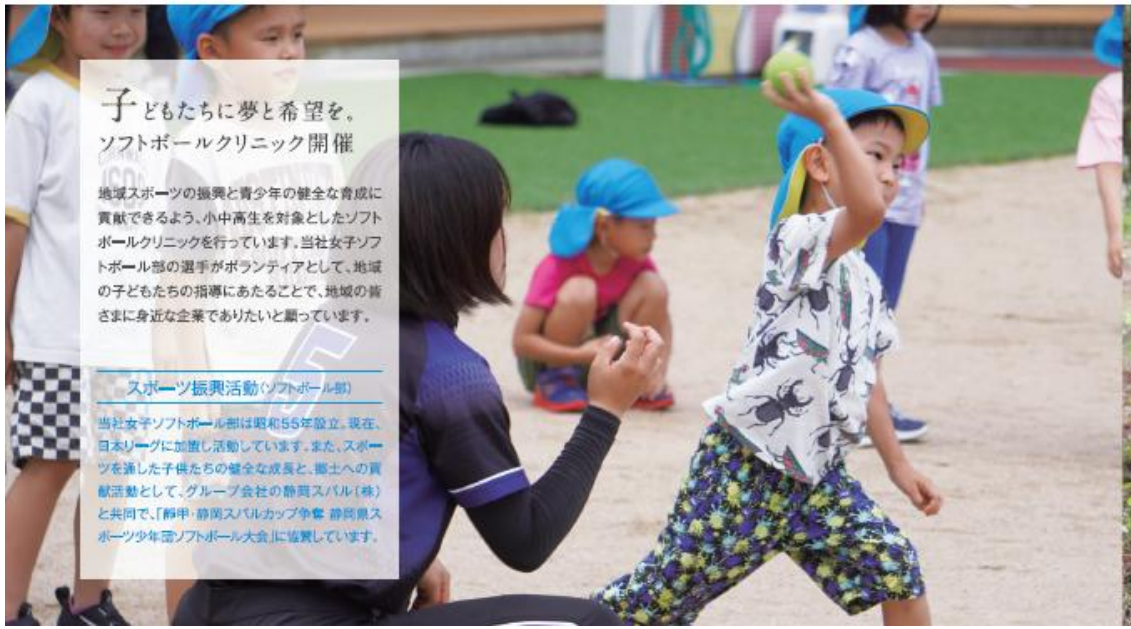


人がつながる。地域がつながる。祭りを応援

お祭りを通じて地域の絆づくり、活性化に役立ちたい、そんな思いで長年地元の代表的なお祭りである「清水みなと祭り」に積極的に参加しています。若手社員を中心に50名から60名の有志が総おどりに参加し、地元の人々や他企業と一緒に熱い汗を流しています。

清水みなと祭り

毎年夏に静岡市清水区で行われる清水みなと祭りの「清水っぱれ総おどり」は、参加総数2万人を超える大規模な市民参加イベント。当社も若手社員を中心に毎年参加し、地域との交流を深めています。



子どもたちに夢と希望を。ソフトボールクリニック開催

地域スポーツの振興と青少年の健全な育成に貢献できるよう、小中高生を対象としたソフトボールクリニックを行っています。当社女子ソフトボール部の選手がボランティアとして、地域の子どもたちの指導にあたることで、地域の皆さまに身近な企業でありたいと願っています。

スポーツ振興活動（ソフトボール部）

当社女子ソフトボール部は昭和55年設立。現在、日本リーグに加盟し活動しています。また、スポーツを通した子供たちの健全な成長と、郷土への貢献活動として、グループ会社の静岡スバル（株）と共同で、「静甲・静岡スバルカップ争奪 静岡県スポーツ少年団ソフトボール大会」に協賛しています。



美しい環境をいつまでも。次世代につなぐお手伝い。

事業所の周辺の清掃をはじめ、地域の美化活動を実施しています。年3回「小さな親切」運動にも参加し、三保の松原や清水駅前、興津川河口でゴミを回収しています。地元密着企業として美しい郷土づくりを、地域の皆さまとともに地域の美化に取り組んでいます。

地域美化活動

「小さな親切」運動静岡県本部が設立された当初から賛助会員として活動に協力しています。年3回行われる海岸や川原、駅周辺などを清掃するクリーン作戦には従業員と家族が多数参加しています。

© SEIKO CO. All Rights Reserved

将来見通しに関する注意事項

本資料には、静甲株式会社（以下「当社」）の業績予想、中期経営計画の目標、配当予想など、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらは、本資料の作成時点で入手可能な情報に基づく当社の判断および仮定によるものであり、経済情勢、市場動向、為替相場、法規制の変更など、さまざまな要因により、実際の業績等はこれらの見通しと大きく異なる可能性があります。将来の見通しのみならず過去の部分も含めて、見直し等により予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

本資料は、当社の事業および業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社株式その他の有価証券への投資を勧誘するものではありません。投資に関する決定はご自身の判断で行っていただきますようお願いいたします。

本資料に掲載されている当社以外の企業・製品等の名称は、各社の商標または登録商標です。最新のIR情報は当社ウェブサイトをご参照ください。

あなたの「したい」を省くで支える

最新のIR情報は、当社ホームページ「IR情報」からご参照ください

IRに関するお問い合わせ：静甲株式会社 経営企画課　☎054-366-1106 ✉kikaku@seiko-co.com

© SEIKO CO. All Rights Reserved